

令和5年度当初予算(案)について

担当課：財政課

一般会計事業費合計 約1,499億1千万円

◆会計別予算規模

(単位：百万円)

	R 5	R 4	増減額	増減率
一般会計	149,910	148,470	1,440	1.0
(借換債を除く)	149,555	148,252	1,303	0.9
特別会計	80,079	79,837	242	0.3
企業会計	29,727	29,021	706	2.4
合計	259,716	257,328	2,388	0.9

令和5年度歳入予算状況

◆歳入（一般会計）

（単位：百万円）

	R5	R4	増減額	増減率
市税	71,670	68,627	3,043	4.4
譲与税・交付金	13,564	11,955	1,609	13.5
地方交付税	2,720	3,220	△ 500	△ 15.5
国・県支出金	43,726	41,745	1,981	4.7
市債	5,186	9,495	△ 4,309	△ 45.4
その他	13,044	13,428	△ 384	△ 2.9
合計	149,910	148,470	1,440	1.0

増額の要因

- 【個人市民税】
 - ・毎月勤労統計による給与収入等の推移
 - ・納税義務者数の伸び
- 【法人市民税】
 - ・令和4年度決算見込
 - ・企業収益の動向
- 【固定資産税】
 - ・土地区画整理事業の進捗による評価額の増加
 - ・家屋の新築見込

令和5年度歳出予算状況

◆歳出（一般会計）

（単位：百万円）

		R5	R4	増減額	増減率
義務的経費	人件費	25,800	26,724	△ 924	△ 3.5
	扶助費	45,919	43,074	2,845	6.6
	公債費	9,714	9,376	338	3.6
物件費		29,322	28,377	945	3.3
普通建設事業費		10,979	14,865	△ 3,886	△ 26.1
その他		28,176	26,054	2,122	8.1
合計		149,910	148,470	1,440	1.0

定年退職延長にともなう
退職手当などの減額

令和4年度に田中北
小学校の移転整備概
ね完了などによる減額

子育てしやすい“まち”柏の実現

誰もがいきいきと学べる環境の構築

健康寿命の延伸に向けた予防・健康づくり

交流人口の拡大に向けたまちの魅力の向上

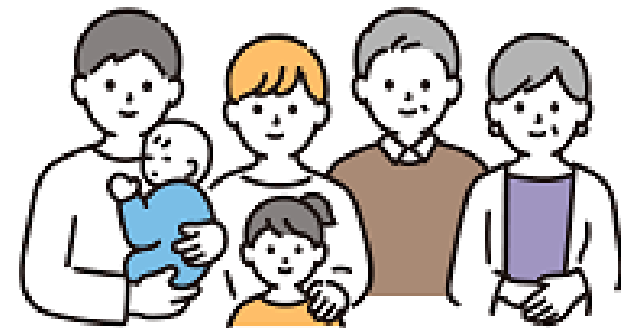
スタートアップ・創業支援による地域活力の向上

カーボンニュートラルに向けた脱炭素地域づくり

自治体DXを加速させる体制づくり

7つの「重点分野」

選択と集中により
必要な政策の実現を図る



◆主な事業

No.	事業名	No.	事業名
1	(仮称)柏市子ども・子育て支援複合施設の開設	9	北柏ふるさと公園整備事業
2	子ども医療費の助成対象を高校生まで拡大	10	スタートアップ支援事業
3	地域子育て支援拠点「はぐはぐひろば」の運営	11	柏市ゼロカーボンシティ促進総合補助金の交付
4	子どもの生活・学習支援事業	12	オンライン申請拡大事業
5	スクールソーシャルワーカーの配置	13	女性特有の課題に対応した防災資機材の配備
6	柏市立田中中学校校舎増築工事	14	ペット避難に対応した防災資機材の配備
7	自校方式給食室の空調設置	15	物価高騰対策支援助成金
8	柏市立中学校体育館空調設備設置事業		

(仮称)柏市子ども・子育て支援複合施設の開設

新

事業費 403,725千円

「子どもが成長に合わせて利用できる子ども・子育て支援施設」を柏駅前に開設



賃借予定地
(旧 そごう柏店アネックス館)



送迎保育ステーション



妊娠子育て相談センター



こども図書スペース

(※) 写真はイメージ



乳幼児一時預かり



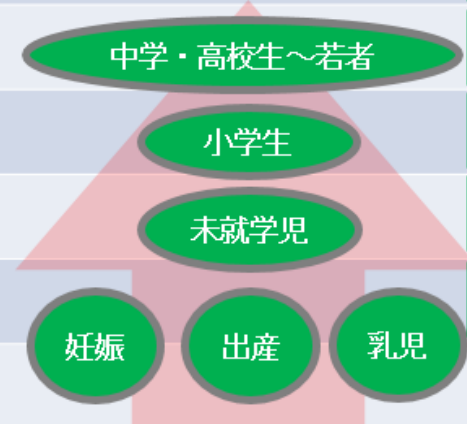
遊びの広場



中高生世代の居場所

「こども家庭庁」の設置に合わせ、柏市では一体的な施策展開のため、分野横断的な事業を実施

フロア毎の機能		
6F	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理職員執務室 出張窓口（保育園、こどもルーム入園申請などを予定） 	こども部
5F	<ul style="list-style-type: none"> 中高生世代の居場所事業 NEW! 	生涯学習部
4F	<ul style="list-style-type: none"> こども図書スペース NEW! 	生涯学習部
3F	<ul style="list-style-type: none"> 送迎保育ステーション NEW! 	こども部
2F	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠子育て相談センター 集約・拡充 (母子健康手帳交付・相談・伴走型支援) 	健康医療部
1F	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児一時預かり 集約 遊びの広場 拡充 	こども部



(※) 令和5年度中には先行して「送迎保育ステーション」を開設し、その他の機能は次年度以降の開設を予定

(※) 旧そごう柏店アネックス館の賃借については、現在、関係権利者との協議を実施中

子ども医療費の助成対象を 高校生まで拡大

新

事業費 226,832千円

現在中学3年生まで助成をしている子ども医療費助成制度の対象を高校生相当の年齢まで拡大

助成対象者
(拡大分)

柏市に住民票がある高校生相当の年齢のかた 所得制限なし
(平成17年4月2日～平成20年4月1日生まれ)

自己負担額

通院1回あたり・入院1日あたり300円 調剤は自己負担なし
住民税非課税世帯は通院・入院ともに自己負担なし
(現在の子ども医療費助成制度と同じ条件)

助成開始日

令和5年4月1日受診分から

助成方法

- 令和5年4月から7月まで 償還払いによる助成
- 令和5年8月から 現物給付による助成

【現物給付】



医療機関の窓口で、受給券
記載の300円を支払い



※以降の手続きなし

※医療機関や保険組合等
の請求・支払い等は、
県システム対応

【償還払い】



医療機関の窓口で、
1,000円を支払い



領収証を受領

領収書を添付し、市へ助成申請

自己負担300円を除く
700円を振込

審査・振込



地域子育て拠点 「はぐはぐひろば」の運営

拡

事業費 39,278千円

主な取り組みとして、9月末に予定している青少年センター閉鎖に伴い、同センター内にある「はぐはぐひろば若柴」の機能を「柏たなか駅前公園」に設置する子育て支援施設内に移転し運営の継続を図る

「はぐはぐひろば」とは

地域子育て支援拠点「はぐはぐひろば」では、乳幼児親子が楽しく遊んだり、他の親子との交流を図りながら仲間づくりができるよう、親子で気軽に集える場を提供するほか、子育てに関する相談・育児情報の提供・育児講座を行い、子育てによる孤立や負担感の軽減を図る。



- **対象**
妊娠中の方とご家族
就学前のお子さんと保護者
- **実施場所**
 - ・はぐはぐひろば沼南
 - ・はぐはぐひろば若柴

その他の取り組み

移転後の若柴・柏の葉地域では、週2回程度「出張はぐはぐひろば」を民間施設のスペースを借り実施



※写真はイメージ

※令和8年度中に開設予定の（仮称）柏市子ども・若者総合支援センター内において「はぐはぐひろば若柴」を再開するとともに、当該子育て支援施設は、北部地域の子育て支援拠点として継続予定

子どもの生活・学習支援事業

拡

事業費 75,339千円

経済面や家庭環境などに左右されることなく、子どもたちが夢や目標をもつことができるよう生活習慣の習得や学習の支援を実施

新規対象者
中学2年生
を追加

区分	小中学生コース	中高生等コース
学年	小学4年生～中学2年生	中学2年生～高校生
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次のいずれかを受給する世帯のこども（生活保護，児童扶養手当，ひとり親家庭等医療費等助成など） ・ 過去に本事業に参加していた高校生 など 	
会場数	11会場(近隣センターなど)	12会場(個別指導塾)
回数	週1回	週1回（中学3年生は3ヶ月週2回）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活習慣や社会性，自己肯定感，コミュニケーション能力等の基礎的能力の向上を図るため，学習の土台づくりや季節イベントを実施 ・ 本事業を通じて世帯全体への支援にもつなげている。 <p>【地域とのつながり】 小中学生コースでは，地域住民がボランティアとして事業に参加するほか，地域団体などから食材や学習教材等の支援があり，今後も地域とのつながりを推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主に高校受験対策や学力向上の学習支援を実施 ・ 高校生の中退防止の支援

※中学2年生に限り，子どもの特性に合わせてコース選択が可能

拡

スクールソーシャルワーカーの配置

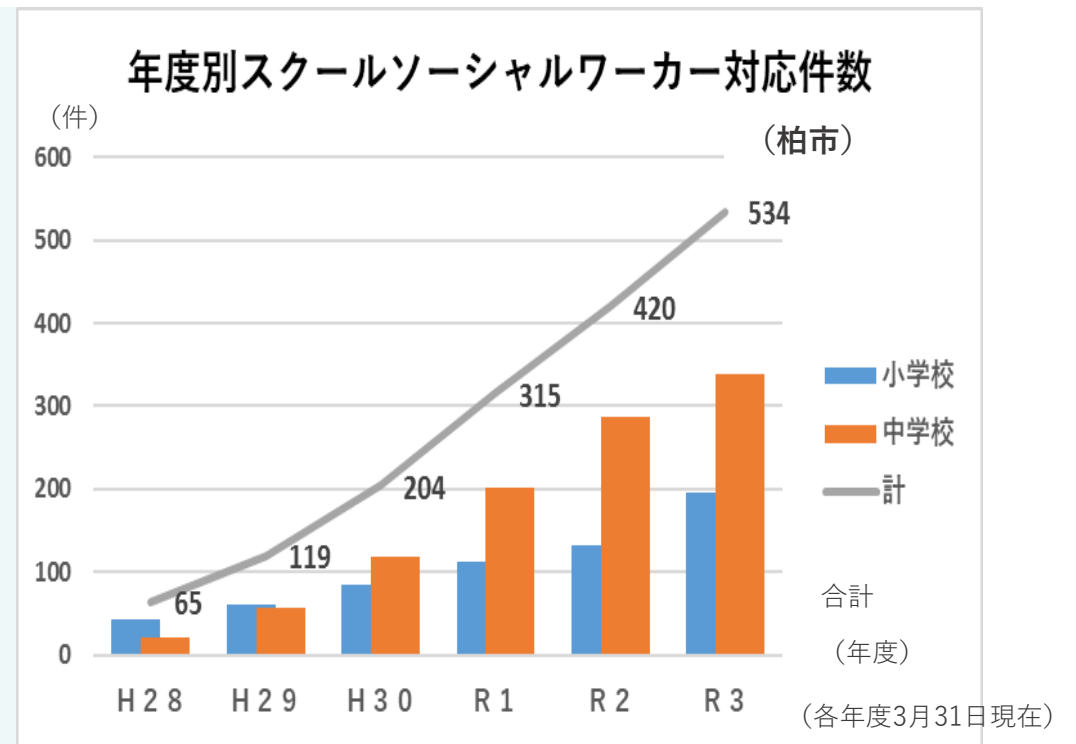
事業費 85,097千円

【令和5年度の取組】

- **市内21中学校全校に配置**
- より充実した支援のため勤務日数・時間の拡充

スクールソーシャルワーカーとは

学校や日常生活で生じている課題に対し、様々な制度やサービス、関係機関を活用して解決に導く福祉の専門家。関係機関への同行支援や家庭訪問等も行っている。



柏市立田中中学校校舎増築工事

新

事業費 335,800千円

つくばエクスプレスの沿線地域である柏北部東地区の人口増加に伴い、生徒数増加により令和7年度以降には教室数が不足することが推計されているため増築校舎を整備

【整備スケジュール】

項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
設計業務					
工事業務					令和7年4月 供用開始
備品購入・引越					

【財源】

公立学校施設整備費負担金（文科省） 1/2
 学校施設環境改善交付金（文科省） 1/2, 1/3



図：基本設計におけるイメージ図 ※変更する可能性あり

自校方式給食室の空調設置 新

事業費 15,000千円 【学校保健課】新：学校給食課

給食室の調理中の暑さ対策として
エアコンの設置方法を調査

【検討条件】

- ・短期間（令和6年度からの1～2年程度）で設置できる方法
- ・給食提供を止めない方法（夏休み期間中の工事）



柏市立中学校体育館空調設備設置事業

事業費 105,000千円 新

【教育施設課】

【整備スケジュール】

- 令和5年度：工事設計
- 令和6年度：空調設備設置工事

【財源】

緊急防災・減災事業債の活用

近年の温暖化に伴い、熱中症対策及び避難所強化の観点から、中学校21校の体育館に空調設備を設置



新

北柏ふるさと公園整備事業

事業費 21,076千円

目的

手賀沼エリアの地域活性化の一つとして、湖沼のほとりにある公園に回遊性を支えるハブ機能（滞在環境）を整備し、誘客コンテンツの強化に向けた事業を実施する。

内容

① 護岸詳細設計

湖沼のほとりに、回遊性を支えるハブ機能（滞在環境）を目的としたデッキを設置する。
令和5年度は、デッキ設置のための護岸設計を行う。

② じゃぶじゃぶ池設備更新設計

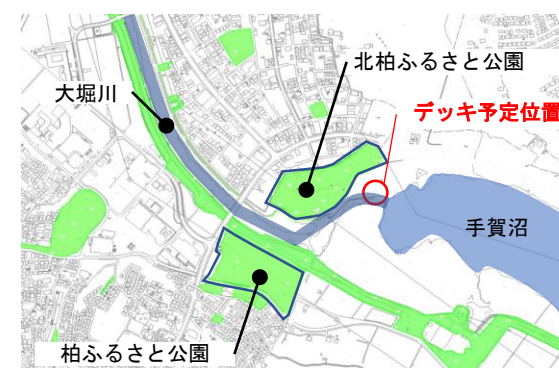
北柏ふるさと公園のじゃぶじゃぶ池は、子どもが水遊びできる貴重な場所である。継続的に安定した運営を行うため、設備更新の実設計を行う。

③ 手賀沼周辺の人流調査

多くの市民がウォーキング、ランニング等で利用している手賀沼及び大堀川沿いについて、水辺空間活用や更なる魅力向上に向けた取組の基礎資料とするため、人流データの分析を行う。



デッキ設置予定位置から望む手賀沼



北柏ふるさと公園周辺図

新

スタートアップ支援事業

事業費 33,000千円

関係機関との連携によるスタートアップ相談窓口の開設や
本市スタートアップ支援環境の对外発信，創業関連費用の支援等を実施する

事業目的

柏の葉地区を中心とした学術研究機関，産業支援機関の集積を活かし，市内にスタートアップ企業の集積を促進し，地域経済の活性化を図る。

① スタートアップコンシェルジュ事業 (新規)

- 柏市で創業予定の方や，スタートアップ企業に対する専門家による支援



- ・スタートアップ，創業者に対するワンストップ相談窓口の開設
- ・スタートアップ支援のための特設ホームページの開設

② インキュベーション施設入居賃料補助金 (拡充)

- 市内インキュベーション施設に入居する企業への支援を強化

- ・東大柏ベンチャープラザ等に入居している既存企業への賃料補助に加え，令和5年度より当該施設等を卒業した企業が，市内民間インキュベーション施設に移転し，入居した際の賃料も補助

③ スタートアップPRイベント (新規)

- 「スタートアップのまちかしわ」を市内外にアピールするため

- ・関係機関との連携によるシンポジウム開催
- ・ビジネスコンテスト等の開催



新

柏市ゼロカーボンシティ 促進総合補助金の交付

事業費 39,550千円

柏市エコハウス促進総合補助金について、これまで実施していた家庭向けの補助に加え、事業所の脱炭素化や輸送部門のEV化を目的とした補助を新たに実施し、補助金の名称を「柏市ゼロカーボンシティ促進総合補助金」として交付

【新たな補助メニュー】

- ①EV宅配トラック
- ②EV宅配バイク
- ③EVバス（ワゴン含む）
- ④事業所の脱炭素化（LED，EV車，太陽光等）



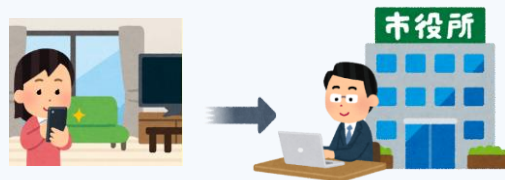
拡

オンライン申請拡大事業

事業費 9,578千円

柏市公式LINEの機能を拡張し
LINEのトーク上で行政手続きのオンライン申請ができるような仕組みの構築

令和5年4月中に
住民票の写しの請求手続きが
可能に



LINEで申請及び手数料の支払いまで完結できる仕組みを構築し、運用開始する予定

また、LoGoフォーム、ちば電子申請もそれぞれの特性を踏まえ活用し、オンライン申請を推進する。

女性特有の課題に対応した防災資機材の配備

新

事業費 2,085千円

液体ミルクや生理用品に加え、新たに授乳ケープや離乳食の配備を進める

バリアフリーやプライバシー、心のケアに配慮した「避難生活のあるべき姿」を追求することを目的とし、特に子育て世代や女性特有の課題に対応した備蓄物資を計画的に配備するもの



授乳用ケープ



簡易更衣室

着替えや体調不良者のためのプライバシーを確保するため、各避難所に簡易更衣室を10台増となるよう拡充する。
(令和4年度2月補正予算対応)

ペット避難に対応した防災資機材の配備

拡

事業費 3,443千円

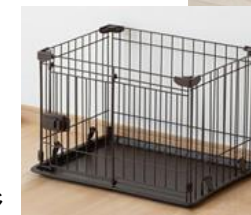
ペットを含め誰も取り残さない避難体制を構築することを目的とし、資機材の配備に取り組むもの

【内容】

避難所が開設された際にペットと避難された方を速やかに受け入れられるよう、パーティション、ペットケージ及びカバー等のペット同伴避難を想定した資機材を整備する。



ケージカバー



ペットケージ

物価高騰対策支援助成金

事業費 105,176千円

物価高騰の影響を受けている食材料費について，利用者に安定して食事を提供できるよう介護・障害福祉サービスや保育園・幼稚園等の事業者に対して助成金を支給

■ **助成期間** 令和5年4月～9月

■ 事業費の内訳

対象の事業者	事業所・施設数	事業費
介護サービス	233事業所	52,099千円
障害福祉サービス	285事業所	15,394千円
保育園・幼稚園等	157施設	37,683千円

■ 助成イメージ

